

科目名	卒業演習 「保育における身体表現活動の探求Ⅱ」		担当教員	田 中 葵		
			担当形態	単独		
テキスト	特になし。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験や文献を通して身体表現の特性を理解し、自分なりの見解を持ってその意義を説明することができる。 ・自分から動きを発信する、人から動きを引き出す等、共に表現し合う身体について理解し、説明及び実践することができる。 ・専門総合演習で見出した課題や身体表現を学んで得た視点から、自分の目的や課題に向けて実践（フィールドワーク等）を行い、分析・検討する。 <p>■授業の概要</p> <p>本授業ではさまざまな身体表現の体験を通し、自分の表現の幅を広げると同時に、表現活動について理論と実践の両面から考えていきます。地域の「おゆみ野文化祭」などに参加し、身体表現活動を行いながら、人と人との間にある表現する身体について検討していきます。これらの体験をふりかえりながら、保育における身体表現活動の展開や指導法を検討しながら深め、身体表現活動の意義やそのあり方を自分の言葉と身体で語れること、身体表現から得た視点から自分の目的や課題に向けて取り組むことを目指します。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 表現活動における保育者の役割 第2回 地域における表現活動の意義 第3回 おゆみ野文化祭に向けたダンス創作、練習 第4回 学外フィールドワーク（おゆみの文化祭への参加） 第5回 学外フィールドワーク（おゆみの文化祭への参加） 第6回 フィールドワークのふりかえり 第7回 今までの活動のふりかえり、身体表現の意義とは 第8回 卒業レポート作成及びそれに向けた課題について 第9回 各々の課題に向けた実践① 第10回 各々の課題に向けた実践② 第11回 卒業レポートの作成及び個別面談① 第12回 卒業レポートの作成及び個別面談② 第13回 各卒業レポートの発表① 第14回 各卒業レポートの発表② 第15回 学びの成果発表会</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークや表現活動毎にレポートを提出すること。 ・表現活動に向けた自己練習、グループでの打ち合わせ及び練習をすること。 ・卒業レポートを執筆すること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内及びフィールドワークのレポート — 20% ・授業での取り組み（話し合いや作品創作時の積極的な参加と発言） — 40% ・卒業レポート — 40% 						
参考文献	中村政人「コミュニティ・アートプロジェクト ゼロタテ/絶望をエネルギーに変え、街を再生する」、アートNPOゼロタテ、2013等、随時紹介する。		特記事項	学外学習に伴う交通費及び参加費用は自己負担となる。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼			
			保			